

ラオスの子どもたちの生活を知ろう

目的: 英語の表現「What time do you ○○?」を使い、ラオスの子どもたちの生活スタイルを知り、自分の生活スタイルと比較することで、共通点や相違点を見つける。

対象: 小学校高学年～中学生

時間: 50分

準備するもの: ラオスの子どもたちの写真、ラオスの子どもたちの生活スタイルカード

学習の流れ

時間(分)	学習者の活動	進め方とポイント																				
導入 (5 分)	ラオスの子どもたちの写真を見せて、どんな生活をしているのか想像する。	子どもたちの生活が想像しやすいように写真を黒板に掲示する。 (フォトランゲージ用写真)																				
展開 (40 分)	<p>①ラオスの子どもの生活スタイルカードを見る。 生活リズムと一緒に確認するために、教師の質問に「What time do you ○○ ?」に答える。 答えの例「At ○ o'clock.」「～ gets up at ○ o'clock.」</p> <p>②ワークシートを配布し、表現の確認をする。 ・「What time do you ○○ ?」に当てはまる項目は以下の通りである。</p> <table border="1" data-bbox="311 1008 970 1388"> <tbody> <tr> <td>get up</td> <td>(起きる)</td> </tr> <tr> <td>have(eat) breakfast</td> <td>(朝食を食べる)</td> </tr> <tr> <td>go to school</td> <td>(学校へ行く)</td> </tr> <tr> <td>have(eat) lunch</td> <td>(昼食を食べる)</td> </tr> <tr> <td>play ○○</td> <td>(○○をする)</td> </tr> <tr> <td>go home</td> <td>(帰宅する)</td> </tr> <tr> <td>(eat) dinner</td> <td>(夕食を食べる)</td> </tr> <tr> <td>brush your teeth</td> <td>(歯を磨く)</td> </tr> <tr> <td>take a bath/ shower</td> <td>(お風呂/シャワーに入る)</td> </tr> <tr> <td>go to bed</td> <td>(寝る)</td> </tr> </tbody> </table> <p>②ラオスの子どもたちの生活スタイルカード①～⑥のうち、1枚をもらう。</p> <p>③インタビュー活動(ペア作業) ペアで「What time do you ○○?」の表現を使いながら、自分が持っているカードの人物になりきって「I ○○ at (時間)」を使い、質問に答える。</p> <p>③ペアから聞いたカードの人物の生活リズムについて英語で書く。「He/ She gets up at 4:00.」など。</p> <p>④4人1組、または5人1組のグループになり、ラオスの子どもたちの生活スタイルと自分たちの生活スタイルからわかったこと、気付いたことを話し合う。</p> <p>⑤話し合い後、自分の考えをまとめ、発表する。</p>	get up	(起きる)	have(eat) breakfast	(朝食を食べる)	go to school	(学校へ行く)	have(eat) lunch	(昼食を食べる)	play ○○	(○○をする)	go home	(帰宅する)	(eat) dinner	(夕食を食べる)	brush your teeth	(歯を磨く)	take a bath/ shower	(お風呂/シャワーに入る)	go to bed	(寝る)	<p>○生活スタイルカード①～⑥のうち、どれか1つを選び、例として提示する。 起きる、寝る、朝食を食べるなど様々な表現があるので、口頭練習を何度も行う。</p> <p>○教材: ワークシート</p> <p>○項目は、授業が行いやすいように、省いても良い。</p> <p>○ラオスの子どもたちの生活スタイルカードはクラスの人数によって枚数を減らしても良い。</p> <p>○カードの人物の性別については、授業をする前に授業を担当する者が前もって決めておくと授業を受ける子どもたちは「彼は/彼女は～時に○○する。」とスムーズに英文が書ける。</p>
get up	(起きる)																					
have(eat) breakfast	(朝食を食べる)																					
go to school	(学校へ行く)																					
have(eat) lunch	(昼食を食べる)																					
play ○○	(○○をする)																					
go home	(帰宅する)																					
(eat) dinner	(夕食を食べる)																					
brush your teeth	(歯を磨く)																					
take a bath/ shower	(お風呂/シャワーに入る)																					
go to bed	(寝る)																					
まとめ (5 分)	再度、最初に見せた写真を見せて、ラオスの子どもたちの生活を振り返る。																					

No.	場所	場面	ストーリー
1		ラオス 子どもたちの話し合い	ルアンパバーン子ども文化センター（公民館の役割を果たすもの）での様子。写真は子どもたちが劇の練習に入る前に話し合いをしている様子。夏休みは学校がないので、センターに集まり、各々の活動を行う。活動内容は、美術、音楽、体育など日本でいう技能教科にあたるものを行っている。この施設を利用するためには、お金もかかるので、裕福な家庭の子どもしか通えない。
2		ラオス 人気のスポーツ サッカー	ラオスで人気のスポーツは、サッカーである。サッカー隊員の阿部さんが指導をしている様子。サッカー以外にも、挨拶、物を大切にすることなどの礼儀や道徳を教えている。
3		ラオス 子どもの遊び	托鉢に行く子どもたち。正装であるシンを着けている。また、民族衣装のシンは、学生には制服として使用されている。
4		ラオス 托鉢のお手伝い	托鉢に行く子どもたち。正装であるシンを着けている。また、民族衣装のシンは、学生には制服として使用されている。
5		ラオス 家のお手伝い	宝くじを売る手伝いをしている写真。ラオスでは、道のいたる所で宝くじを売っている光景が見られる。
6		ラオス 保健教育	ラオスの学校では、少しずつ保健教育に力を入れている。この写真は、歯磨きの仕方を教えている写真である。

ラオスの子どもたちの生活スタイルカード①～⑥ ※ () の boy/ girl は決めて良い。

①

クワンマ (boy) 10 歳

②

ナーミン (girl) 10 歳

③

リン (boy) 12 歳

④

ウィアコーン (girl) 11 歳

⑤

ティエン (boy) 13 歳

⑥

フィーン (girl) 12 歳

Lesson 6 part3

Class () No() Name()

Let's ask!!

A さん：What time does he / she (action) ?

B さん：He / She (action) at (time) .

action
 get up 起きる eat breakfast/lunch / dinner (朝食/昼食/夕食) を食べる
 go to school 学校に行く leave school 学校を出る go home 帰宅する
 take a bath/ take a shower お風呂に入る/シャワーを浴びる
 brush his / her teeth 歯を磨く go to bed 寝る

Step1 上の会話表現を使ってペアに5つの質問をしよう！

Step2 尋ねた質問の答えを英文で5つ書いてください。

★今日の授業の感想を書いてください。

Lesson 6 part3

Class (3) No(2) Name(Ginda Koyuki)

Let's ask!!

A さん：What time does he / she (action) ?

B さん：He / She (action) at (time) .

action
 get up 起きる eat breakfast/lunch / dinner (朝食/昼食/夕食) を食べる
 go to school 学校に行く leave school 学校を出る go home 帰宅する
 take a bath/ take a shower お風呂に入る/シャワーを浴びる
 brush his / her teeth 歯を磨く go to bed 寝る

Step1 上の会話表現を使ってペアに5つの質問をしよう！

Step2 尋ねた質問の答えを英文で5つ書いてください。

She gets up at four o'clock.

She eats lunches at ten o'clock.

She goes to school at seven o'clock.

She takes a shower at seven o'clock.

She goes to bed at eight o'clock.

★今日の授業の感想を書いてください。

質問するときに、「What time」を使って質問することができた。他の国の子は、朝起きるのが早かったり、学校が2分前にはなかれていたり、と日本とは違うことがわかった。What time～を使うことで、他の国の時間がよくわかりました。